県建設業協会が総会

地域に貢献する企業に

誓い新たに結束を固めることを確認した総会
＝鹿児島市の城山観光ホテルで

県建設業協会（川畑俊彦会長）の第42回通常総会は16日、鹿児島市の城山観光ホテルで開き、地域に貢献する企業を目指し、技術向上、経営基盤強化を図るための施策を盛り込んだ15年度事業計画を承認した。

総会では、初めに川畑会長が「会長の重責を担い、多事多難な1年だったが、役員・会員各位の協力で何とか責任を果たせたのではないか」と振り返り、「我々は協会の会員行動憲章に立ち返り、誓いを新たに行動してほしい。それぞれの企業で生き残りをかけて技術力向上に努め、技術と経営に優れた企業を目指してがんばって頂きたい」と挨拶。

続いて、来賓を代表して加藤憲一県土木部長が須賀龍郎知事のメッセージを代読した後、「皆さんと知恵を出し合って苦境を乗り切っていきましょう」と言葉を寄せた。また、同協会顧問の山中貞則衆議も駆け付け、会員を激励した。

続いて、小牟礼純哉氏を議長に選出しての議事では、14年度事業報告・決算、15年度事業計画・収支予算案など7議案を審議、執行部原案通り可決承認。新年度事業計画は、①建設事業費、受注機会の確保対策②IT化の推進対策③入札・契約、設計積算適正化対策④中間前金払制度の活用推進⑤新分野進出支援対策⑥事業後継者育成と雇用対策⑦労働安全・災害防止対策－のほか、10月に鹿児島市で九州建設業協会定例懇談会を開催することにしている。

県鉄構工業会総会

新屋敷理事長再選 共同受注を推進

県鉄構工業会（新屋敷幸男理事長）は16日、鹿児島市のベイサイドガーデンで15年度通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選では、新屋敷理事長を再選した。

総会の冒頭、新屋敷理事長は「公共事業の縮減等で鉄鋼業界も先行き不透明な状況を強いられている。今こそ会員一丸となり、相互扶助の精神でこの難局を乗り越えていこう」と挨拶。

引き続き、紙屋利徳氏（㈲姫城鉄工建設）を議長に選出し議事に入り、14年度事業報告・収支決算、15年度事業計画案・収支予算案などを審議、全て原案通り可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では、新屋敷理事長を再選した。

総会の冒頭、新屋敷理事長は「公共事業の縮減等で鉄鋼業界も先行き不透明な状況を強いられている。今こそ会員一丸となり、相互扶助の精神でこの難局を乗り越えていこう」と挨拶。

引き続き、紙屋利徳氏（㈲姫城鉄工建設）を議長に選出し議事に入り、14年度事業報告・収支決算、15年度事業計画案・収支予算案などを審議、全て原案通り可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では、新屋敷理事長を再選した。

新年度事業計画など決めた総会
＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

決めたほか、組合員1社、賛助会員2社の新規加入報告と15年度優良従業員表彰なども行われた。

新年度事業計画は、組合共同受注事業を中心に一致団結し、関係官庁や各業界団体と密接な関係を保ちながら業界の体力の向上を図ることを柱に、①性能評価事業②15年度性能評価申請予定工場を主にした支援パトロールの実施③官公需適格組合の資格を再取得し、共同受注事業の更なる充実④鋼構造による学校施設等推進事業⑤全構協共済事業の推進－など。

なお、親会の総会終了後に行われた青年部会（浜崎巌部会長）の第10回通常総会では、会員間の技術の向上、事業への積極的参加を基本方針とする新年度事業計画などを決めた。

【新役員】理事長＝新屋敷幸男（㈲新屋敷鉄工所）▽副理事長＝松永康之（松永工業㈱）㈱相良忠志（㈱相良製作所）▽理事＝㈱浜崎巌（㈱浜崎建設）繁昌辰雄（㈱繁昌鉄工建設）㈱神薗健二（㈲神薗鉄工建設）福留進（福留工業㈱）㈱福山義幸（㈲共立鉄工所）▽監事＝入木田茂利（㈲入木田鐵工）溝神裕二（㈲溝神鉄工建設）

【新規加入】組合員＝㈲牧之原鐵工▽賛助会員＝井上鋼材㈱川内支店　㈱野島鉄鋼店　吉弘鋼材㈱

【表彰者】優良従業員＝新屋敷幸男（㈲新屋敷鉄工所）　井上鋼材㈱　川内支店　㈱野島鉄鋼店　吉弘鋼材㈱

全国特定法面保護協会県支部総会

新支部長に倉津氏選出

倉津三郎新支部長

全国特定法面保護協会県支部（久保公志支部長）は16日、鹿児島市のパレスイン鹿児島で15年度通常総会を開き、技術向上のための研修会実施などを柱とする新年度事業計画を全会一致で承認したほか、任期満了に伴う役員改選では新支部長に倉津三郎氏（ライト工業㈱鹿児島営業所長）を選出した。

総会の冒頭、久保支部長が「公共事業に対する厳しい現状は変わらない。しかしながら、我々の仕事は、地球環境の問題をはじめ、循環型社会をお手伝いするもので、緑化で地球温暖化などにも役立つ工事と認識し、技術力の向上や企業努力で受注確保を」と挨拶。

引き続き、久保支部長を議長に議案審議に入り、14年度事業報告、収支決算報告、監査報告及び15年度事業計画案・収支予算案など全て執行部原案通り承認した。また、任期満了に伴う役員改選では選挙により新支部長に倉津氏を選出したほか、他役職などについては後日選出する。倉津新支部長は「厳しい環境の中で、会員の協力を頂きながら支部運営を進めてまいりたい」と抱負を語った。

新年度の事業計画は、①年2回の安全パトロールの実施②年3回の陳情の実施③法面関係3団体によるゴルフコンペ開催④技術委員会の実施⑤安全大会の実施⑥土木フェスターなど。

新役員は次の通り。

支部長＝倉津三郎（ライト工業㈱鹿児島営業所）▽理事＝久保公志（㈱三竹工業）山口良治（林建設㈱）加藤勢津雄（東興建設㈱鹿児島営業所）濵元勝夫（日伸建設㈱）武崎俊博（日本乾溜工業㈱鹿児島支店）後野連道（㈱ニチボー鹿児島支店）佐藤裕利（㈱裕成興業）

役員改選で挨拶する新理事ら
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

鹿児島法面保護工事業協組総会

技術向上で受注拡大を

鹿児島法面保護工事業協同組合（森辰郎理事長）は16日、鹿児島市のパレスイン鹿児島で第14回通常総会を開き、組合組織の基盤確保と一致団結した組合活動で共同受注を積極的に取り組むことなどを柱とする新年度事業計画を決めた。

総会の冒頭、森理事長が「厳しさが増す建設業界において、組合のさらなる共同事業の推進と基盤確保への協力体制のもと、今後も初心に返り協調と融和、技術の研さん及び向上に努め受注拡大を」と挨拶した。

続いて、森理事長を議長に選出して審議に入り、14年度事業・決算報告、15年度事業計画・収支予算案などを原案通り可決承認した。また、その他議案で法面3団体が一つにまとまり、親睦と陳情、安全大会の実施などを共に行うこと等も必要であるとの話し合いも行われた。

新年度事業計画では、15年目を迎え組合組織の充実と基盤確保を目指し、共同購買を中心に共同受注の促進に向け組合員一丸となった取り組みが必要であるとし、県内一円の陳情活動や安全パトロール、安全大会、親睦会

事業計画などが話し合われた総会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

建設業の詳しい情報は…
無料体験実施中
http://www.kc-news.co.jp
業者格付・県・市町村予算・
発注予定工事 等々
情報は盛りだくさん！
お問い合わせ：
099-222-6123